

■工事概要のご案内

1. 交通規制内容および日程

【昼夜連続・車線シフト】

(1) **E1** 名神 一宮 JCT～岐阜羽島 IC(上下線)

2024年5月27日～2029年6月頃

※2024年4月18日から車線をシフトする準備工事を実施します。それ以降は、車線、路肩の幅が通常より狭くなります。緊急時には非常駐車帯に停車してください。

※土・日・祝日も工事をおこないます。

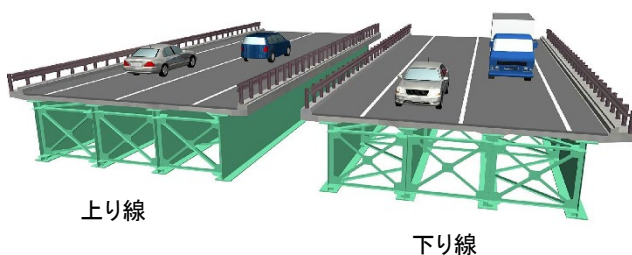
※天候や作業の進捗状況などにより工事期間を変更する場合があります。

2. 中央分離帯に車線をシフトして床版取替工事をおこなう方法

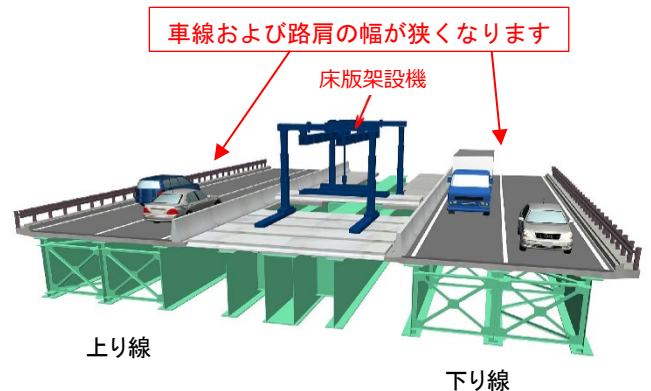
木曾川橋は、対面交通規制で工事を実施した場合に大規模な渋滞が発生し社会的影響が極めて大きいこと、上り線と下り線が一体式橋脚であり、上下線の間にある中央分離帯に空間があることから、中央分離帯側に拡幅して現状の4車線(上下線とも2車線)を確保して工事を実施します。車線シフト区間では車線や路肩の幅が通常よりも狭くなりますので、安全に通行していただきますようお願いいたします。

- STEP 1: 上下車線の路肩を活用して外側にシフトし、中央分離帯に新たに2車線の走行路を整備します。
 STEP 2: 走行路を整備した中央分離帯に下り線の車線をシフトし、下り線の床版取替工事をおこないます。
 STEP 3: 走行路を整備した中央分離帯に上り線の車線をシフトし、上り線の床版取替工事をおこないます。
 ※床版取替工事の後、工事着手前の車線に戻して全体の工事が完了します。

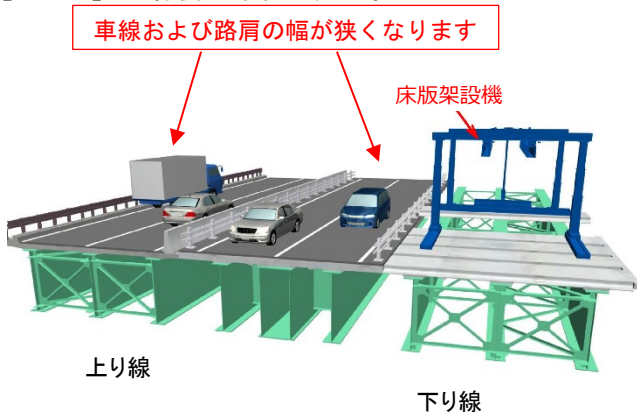
【着手前】



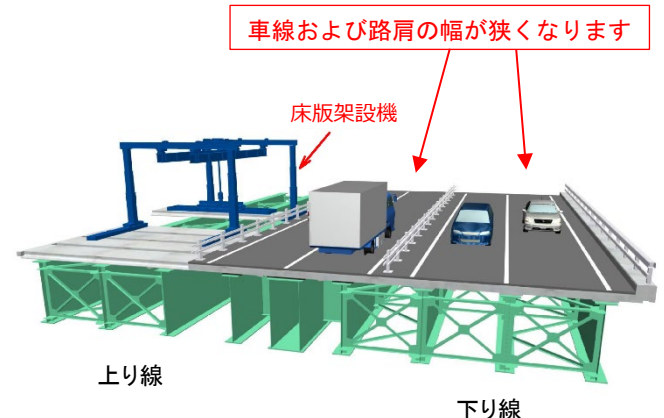
【STEP1】中央分離帯部の改良



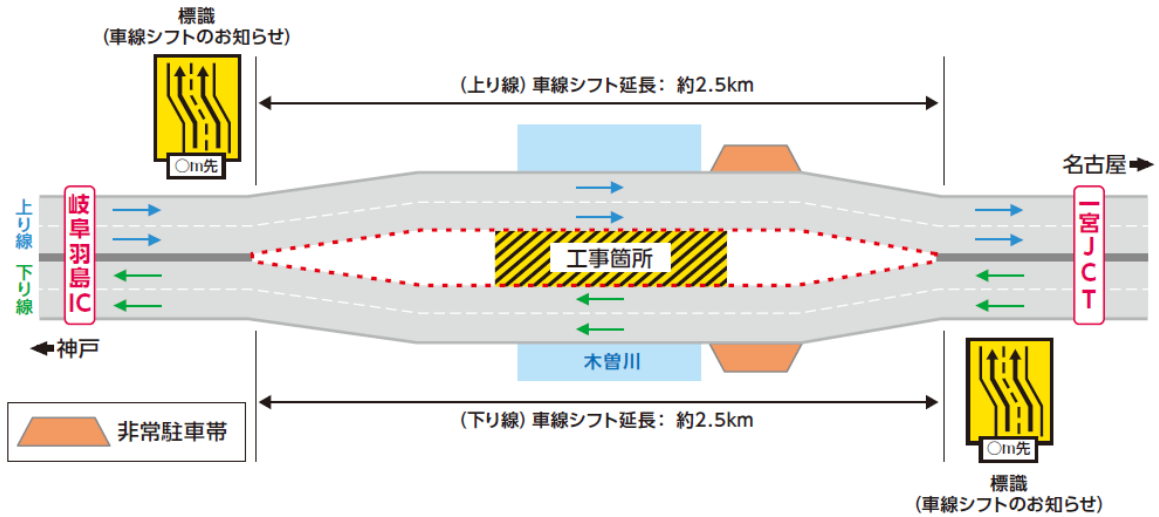
【STEP2】下り線側の床版取替工事



【STEP3】上り線側の床版取替工事



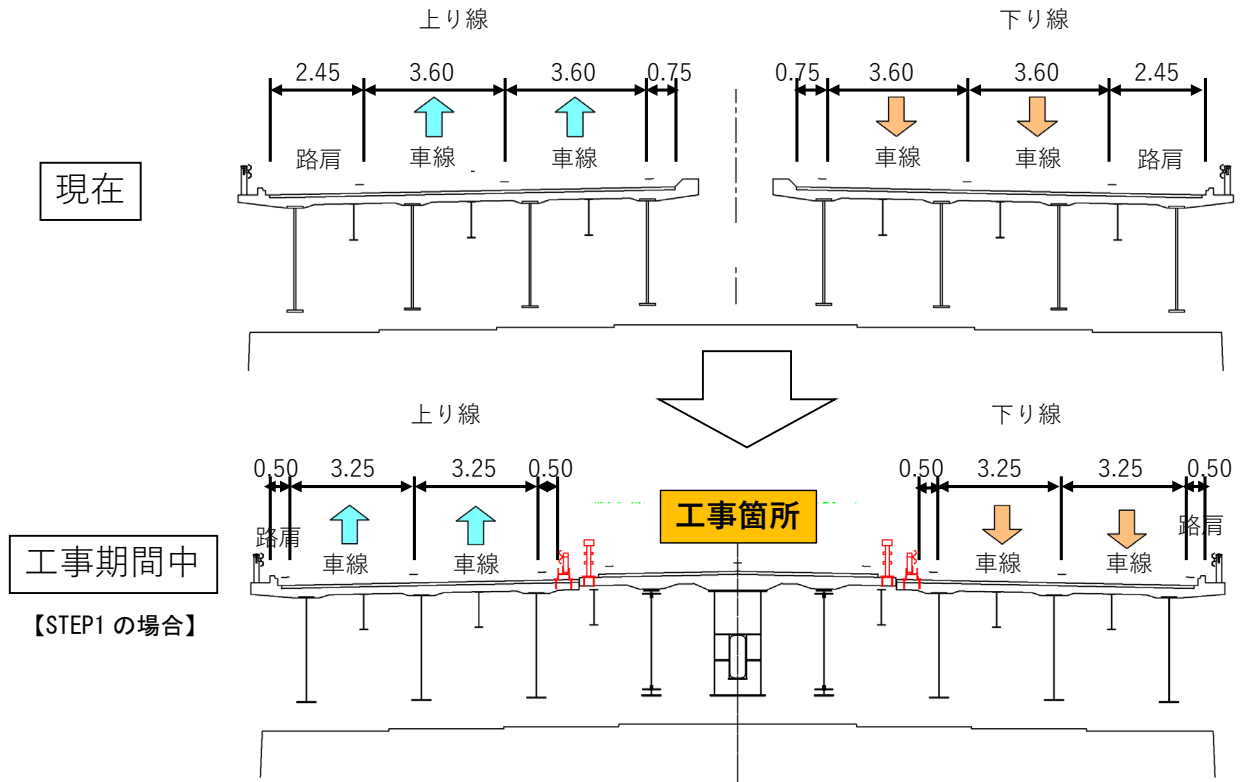
【車線シフトイメージ】※STEP1 の場合



※工事箇所の移動に伴い、車線シフトの形態が変わります。

【幅員構成】

1車線の幅(幅員)が 3.60m から 3.25m、左側路肩の幅員が 2.45m から 0.5m になります。



※工事箇所の移動に伴い、車線シフトの形態が変わります。

2. 渋滞予測

本工事に伴う渋滞の発生はないと予測しております。

なお、お出かけ前には最新の交通情報をご確認のうえ、ご利用いただきますようお願いいたします。

3. 工事内容

(1) 工事箇所

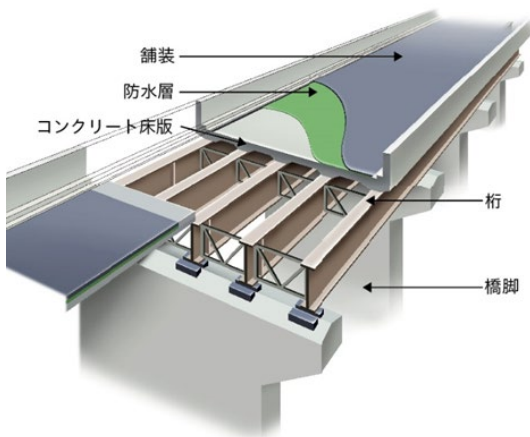
橋梁名	木曾川橋
開通日	1964年(昭和39年)9月6日(開通から60年経過)
道路名・区間	E1名神 一宮JCT～岐阜羽島IC間(上下線)
所在地	愛知県一宮市～岐阜県羽島市
橋長	(上下線)1,014m
工事内容	老朽化した橋梁のコンクリート床版を新しい床版に取り替える工事



木曾川橋

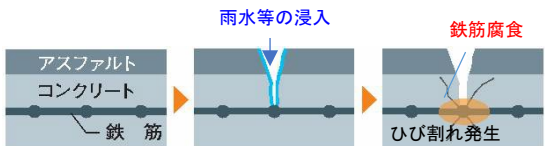
(2) 主な工事内容

お客さまの走行安全性と快適性を高めるために老朽化した橋梁のコンクリート床版を撤去し、新しい床版に取り替える工事をおこないます。工事の際は、現場での作業時間短縮と品質向上のために、あらかじめ工場で製作されたプレキャストコンクリート床版に取り替えます。



■ 床版の劣化機構(例)

舗装表面のひび割れ等から雨水や凍結防止剤が浸入し、舗装下にあるコンクリート製の床版の鉄筋を腐食させる。錆びた鉄筋が膨張することで床版内にひび割れが発生し、進展することでコンクリートの浮きや剥離が生じる。



木曾川橋の損傷状況写真